

科目名	パソコン演習Ⅱ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	前期			
担当者名	門間 政亮	関連する資格					
授業概要 本演習の前半では Microsoft Office の応用編として、Excel VBA について学びます。後半では情報社会の課題として顕在化している問題をテーマとして、グループによる情報の収集、分析、プレゼンテーションを行います。							
到達目標 ・ Excel を基本とした VBA の活用ができる。 ・ コンピュータ演習室内のネットワーク環境を活かして、グループで情報を収集、分析し、プレゼンテーションすることができる。				成績評価方法 提出されたレポート、プレゼンテーション成果・発表、授業への取り組み姿勢を総合して評価する。			
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）							
小テスト、授業内レポート	○	○	○				10
宿題、授業外レポート	○	○					10
授業態度・授業参加度					○	○	10
プレゼンテーション	○	○	○	○			20
グループワーク		○	○		○		20
演習	○	○	○				30
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) ガイダンス、Excel VBA1				個人ワーク			
-Excel VBA 入門-							
2) Excel VBA 2				個人ワーク			
-マクロの記録-							
3) Excel VBA 3				個人ワーク			
-セルの操作 1-							
4) Excel VBA 4				個人ワーク			
-セルの操作 2-							
5) Excel VBA 5				個人ワーク			
-文字列の操作 1-							

6) Excel VBA 6 -文字列の操作 2-	個人ワーク
7) Excel VBA 7 -データの操作 1-	個人ワーク
8) Excel VBA 8 -データの操作 2-	個人ワーク
9) 情報社会が抱える問題 1 -テーマ検討とキーワードの抽出-	グループワーク
10) 情報社会が抱える問題 2 -キーワードの簡易調査・中間報告-	グループワーク
11) 情報社会が抱える問題 3 -キーワードの詳細調査、テーマの理解-	グループワーク 小レポート
12) 情報社会が抱える問題 4 -成果発表準備 1 スライドの作成-	グループワーク
13) 情報社会が抱える問題 5 -成果発表準備 2 スライドの作成-	グループワーク
14) 情報社会が抱える問題 6 -成果発表 プレゼンテーション-	プレゼンテーション
15) 情報社会が抱える問題 7 -グループワークの成果を個別にまとめる-	レポート
授業外学習	
VBA は基が Visual Basic というプログラミング言語なので、習得には根気が必要ですが、活用できれば便利なものです。授業後も繰り返し練習を行ってください。また、14)の成果発表に向け、話す内容や段取りを決め、発表練習を行ってください。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
プリントを適宜配布する。	栄養情報処理、パソコン演習 I
備考	
授業は個人ワーク、およびグループワーク形式で行い、成果を発表してもらおう。欠席をしないこと。	